

## 情報通信機器を用いた診療（以下オンライン診療）について

- 当院では、情報通信機器を用いた診療を適切に実施するための体制を整え、施設基準の届出を適切に行っています。
- オンライン診療に関するガイドラインに従い、適切に安全性を確保した診療を実施できる環境を整備しています。
- 情報通信機器を利用した診療を行う際も、対面診療を適切に組み合わせて提供できる体制を有しています。患者さまの病状や治療内容に応じて、必要に応じた対面診療を行います。
- 患者さまの状況によって、当院での対面診療が困難な場合には、他の医療機関と適切に連携し、必要な医療を提供できる体制を整えています。
- オンライン診療による初診の場合、向精神薬の処方はいりません。

# 医療DX推進のための体制整備について

医療DX推進体制整備について以下の通り対応を行っています。

- オンライン請求を行っています。
- オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- 電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しています。
- 電子処方箋を発行する体制は対応中です。
- 電子カルテ情報共有サービスの活用については、当該サービスの対応待ちです。
- マイナンバーカードによる健康保険証利用について、お声掛けやポスター掲示を行っています。
- 医療DX推進の体制に関する事項、および質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用することについて、当クリニックの見やすい場所（TV）やウェブサイト等に掲示しています。

# 外来感染対策向上加算について

当院は院内感染防止対策として、必要に応じて次のような取り組みを行っています。

- 感染管理者(院長)が中心に、従業者全員で院内感染対策を推進しています。
- 院内感染対策の基本方針や関連知識の習得を目的として、年回の研修会を実施しています。
- 感染性の高い疾患(インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など)が疑われる場合は、一般診療の方と導線を分けた診療スペースを確保して対応しています。
- 標準的感染予防策を踏まえた院内感染対策マニュアルを作成し、従業員全員がこれに従って対策を徹底しています。
- 感染対策に関して順天堂大学医学部附属順天堂医院と連携体制を構築し、定期的に必要な情報提供やアドバイスを受け、院内感染対策の向上に努めています。

# 連携強化加算について

当院では、新興感染症の発生時等に都道府県の要請を受けて発熱患者の外来診療等を実施する体制を有し、そのことを自治体のホームページで公開しています。

また、感染対策の実効性を高めるために、感染対策向上加算1に係る届出を行った医療機関に対し、過去1年間に4回以上、感染症の発生状況、抗菌薬の使用状況等について報告を行っています。

# 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)について

- 外来診療や在宅診療で算定できる評価料で、職員の賃金引き上げを目的としています。
- ベースアップ評価料で得た診療報酬の全額を職員の賃上げに使用しています。
- 医療従事者の処遇改善を図ることで、より質の高い医療サービスの提供につなげています。

# 一般名での処方について

現在、医薬品の供給が不安定な状況が続いております。保険薬局において、銘柄によらず供給・在庫の状況に応じて調剤できることで、患者さまに適切に医薬品を提供するために、処方箋には医薬品の銘柄名ではなく一般名（成分名）を記載する取り組みを行っております。お薬についてご不明・ご心配ごとがございましたら、お気軽に医師にご相談ください。